

## 〈解答〉

- ① 1 〔例〕 He found it on the Internet.  
2 イ  
3 ア, ウ  
4 〔例〕 I wanted to know [get] the right answers soon (8語)  
5 〔例〕 will make

配点 各2点 12点満点

## 〈解説〉

## ① 〈長文和訳〉

あなたは数学が得意ですか。数学の問題を解くことができないとき、あなたは何をしますか。すぐに先生に助けを求める生徒もいるでしょう。さまざまなやり方で解いてみようとする生徒もいるでしょう。数学の問題を解くのは、ぼくには簡単ではないです。ぼくはふだん、先生に助けを求めました。すぐに正解を得ることができるので、ぼくはそうするのが好きでした。しかしある日、ぼくは学び方についての、あるおもしろい記事をインターネットで見つけました。ぼくはその記事を読んで、自分の意見を変えました。その記事と自分自身の意見についてお話ししようと思います。

この記事は、ほかの生徒と考えを共有することが学習の役に立つということを示しています。それは、ある数学の先生によって行われた実験について伝えています。その実験では、その先生は数人の生徒の二つのグループをつくりました。彼らは同じ数学の問題を別々の方法で解いてみました。その問題はとても難しく、どちらのグループの生徒も同じくらいの数学の技能をもっていました。第1のグループでは、生徒たちは先生の言うことを注意深く聞き、問題を解く方法について先生に質問するように言われました。第2のグループでは、先生は生徒たちに意見を交換するようにとだけ言いました。しばらくして、第1のグループの生徒たちは正解を見つけました。彼らは先生に多くの質問を気軽にたずねて、グループのメンバーの間で話し合う必要はありませんでした。第2のグループの生徒たちは、お互いにたくさん話し合いました。しかし、彼らは自分たちで正解を見つけることができず、最終的にその先生が彼らにいくつか助言しました。次の日、その二つのグループはテストを受けました。そのテストには同じ種類の数学の問題がありました。そのテストの結果はどうだったでしょうか。推測できますか。第2のグループが第1のグループよりもずっと① **よい** 結果を出したのです。この結果から、先生の助けを求めず、一生懸命にともに勉強することで、その生徒たちはその問題を解く方法をよく覚えたということが言えます。

ぼくはこの記事にとっても感心しました。ぼくたちの学校では、ときどき数学の授業でグループで学習します。ぼくは② **はやく正解を知りたかった** ので、それは好きではありませんでした。しかし、今ではぼくはそう思いません。短い時間でただ正解を得ることよりも、問題を解くために頭を一つに寄せ合うことのほうが重要だとぼくは思います。

もちろん、ぼくたちは先生からの助けが必要ですが、ぼくたちはあまりにもすぐに助けを求めるときではありません。一生懸命にともに勉強して、考えを共有しましょう。この方法で学ぶことが、ぼくたちの数学の技能を向上させるでしょう。

1 質問は、「光太は、ある数学の先生によって行われた数学の実験についての記事をどのようにして見つけましたか？」という意味。第1段落4～5行目参照。「ある日、ぼくは学び方についての、あるおもしろい記事をインターネットで見つけました」とある。よって、

→ He found it on the Internet.

などと答える。

2 直後の文の内容は、教師の助けがなかった第2のグループが問題の解き方をよく覚えていたという内容。よって、イ better を入れるのが適当。

3 ア 本文第1段落2～3行目を参照。この内容に合っているのが正しい。

イ 本文第2段落3～4行目を参照。二つのグループの生徒はともに同じくらいの数学の技能をもっていたとあるので誤り。

ウ 本文第2段落6～7行目を参照。この内容に合っているのが正しい。

エ 本文第3段落2行目を参照。光太はグループでの学習は好きではなかったとあるので誤り。

オ 本文第3段落2～4行目を参照。光太は生徒が協力して問題を解くほうが重要であり、あまりにもすぐに先生の助けを求めるときではないと言っているのが誤り。

4 空所②には、光太がグループで学習することが好きではなかった理由を入れるのが適当。第1段落で光太は「ぼくはふだん、先生に助けを求めました。すぐに正解を得ることができるので、ぼくはそうするのが好きでした」と言っている。よって、

→ I wanted to know [get] the right answers soon

などの語句を入れる。

5 秀樹は、問題を解く方法を共有することが重要だと光太のスピーチから学んだと言っており、続く空所を含む部分は「それがぼくの数学の技能をよく  ことを願います」という意味。本文第3段落最後の文の improve our math skills を言いかえていると考えられるので、空所には will make が当てはまる。

・〈make + (代)名詞+形容詞〉

＝… (名詞) を～ (形容詞) の状態にする